

科目名	柔整総合 I				
分野	その他の分野	担当教員	小笠原 史明		
開講時期	1学年 1学期	単位数	講義	演習	実技
時間数	30		2		
科目の概要	骨学が柔道整復師として最も重要で基本である。名称や形状など視覚的にも把握できるようにする。				
科目の狙い	実際に骨の標本を確認しながら、骨の名称などの小テストを行い、しっかりと理解し記憶してもらう。				
学習の到達目標	骨の名称などをしっかりと把握できるようにする。				
学習方法・学習上の注意	学生の参加型授業とする。				
持参物	解剖学教科書・配付資料				
講義計画	講義内容				
1	解剖学基礎、身体の構造、骨格基礎				
2	上肢帯①				
3	上肢骨①				
4	上肢骨②				
5	上肢骨③				
6	上肢骨④ 小テスト①				
7	上肢骨⑤ 小テスト②				
8	下肢帯と骨盤① 小テスト③				
9	下肢帯と骨盤② 小テスト④				
10	下肢骨①				
11	下肢骨② 小テスト⑤				
12	下肢骨③ 小テスト⑥				
13	下肢骨④				
14	脊柱				
15	総合評価(まとめ)小テスト⑦				
成績評価の方法と基準	筆記試験を行い評価する。				
使用テキスト	解剖学(医歯薬出版)、プリント配布				
参考文献	解剖学改訂第2版(医歯薬出版)、骨学実習アトラス(日本医事新報社)、機能解剖学的触診技術(上肢・下肢・体幹)改訂版第2版メディカルビュー社				